

## (1) 決議事項

### 第1号議案 平成29年度事業実施状況報告承認の件

#### I 法人の概況

##### 1 設立年月日

- 1988-4-1(昭和63年4月1日) 財団法人君津健康センター設立  
2012-4-1(平成24年4月1日) 財団法人君津健康センター解散および一般財団法人設立登記

##### 2 定款に定める目的

この法人は、労働基準行政および保健衛生行政に協力し、企業従業員とその家族および地域住民の健康管理、健康体力づくりのための各種の事業を実施し、健康の保持・増進に寄与することを目的とする。

##### 3 定款に定める事業内容

- (1) 各種健康診断に関する事業
- (2) 診療に関する事業
- (3) 臨床検査に関する事業
- (4) 健康体力づくりに関する事業
- (5) 労働衛生管理コンサルティングに関する事業
- (6) 作業環境測定、公害測定に関する事業
- (7) 高齢者保健福祉に関する事業
- (8) 産業保健・保健衛生等に関連する調査研究および教育事業
- (9) その目的を達成するために必要な事業
- (10) その他各号に掲げる事業に付帯または関連する事業

##### 4 所轄官庁に関する事項

###### (1) 一般財団法人変更登記(法務局)

- ①変更登記申請 平成29年4月12日(理事1名の選任変更届出)  
登記完了 平成29年4月27日

###### (2) 平成28年度公益目的支出計画実施報告書等の提出(行政庁)

- ①行政庁受付日 平成29年6月6日  
②補正・修正提出年月日 平成29年7月12日  
③処分完了年月日 平成29年7月19日

###### (3) 一般財団法人君津健康センター板橋診療所の開設・廃止(板橋保健所)

- |              | 平成29年裏健診   | 平成30年表健診   |
|--------------|------------|------------|
| ①同診療所の開設許可申請 | 平成29年7月27日 | 平成30年1月24日 |
| ②同診療所開設許可書受け | 平成29年8月4日  | 平成30年1月29日 |
| ③同診療所開設届     | 平成29年8月24日 | 平成30年2月21日 |
| ④同診療所廃止届     | 平成29年8月25日 | 平成30年2月23日 |
| ⑤同保健所監査      | 平成29年8月24日 | 平成30年2月21日 |

###### (4) 全衛連労働衛生サービス機能評価訪問監査

平成30年2月21日

- ①対象134チェック項目中、改善是正報告が必要な5項目について 平成30年3月末報告完了  
②平成30年6月1日～3年間の労働衛生サービス機能評価認定基準達成の認定受け

##### 5 主たる事務所の状況

主たる事務所：千葉県君津市君津1番地

6 役割等に関する事項

平成30年4月9日現在

役職	氏名	担当職務・現職
評議員	栗坂 禎一	新日鐵住金(株)君津製鐵所 労働・購買部長
評議員	西山 肇	新日鐵住金(株)君津製鐵所 総務部長
評議員	瀧 文男	君津製鐵所協会の副会長 日鉄住金物流君津(株)代表取締役社長
評議員	前田 亮	君津製鐵所協会の副会長 山九株式会社 君津支店長
評議員	中村 圭一	君津製鐵所協会の理事 濱田重工(株) 常務執行役員君津支店長

役職	氏名	担当職務・現職
監事	川瀬 敏昭	新日鐵住金(株)君津製鐵所安全環境防災部 安全健康室長
監事	有吉 雄二	君津製鐵所協会の常務理事・事務局長

理事	田中 壽一	(一財)君津健康センター理事長	代表理事
理事	太田 一男	(一財)君津健康センター常務理事・事務局長	業務執行理事
理事	三浦 正巳	(一財)君津健康センター医務局長	医務局長兼理事
理事	山下 達也	新日鐵住金(株)君津製鐵所安全環境防災部長	外部理事
理事	佐藤 信吾	新日鐵住金(株)君津製鐵所労働購買部 労政人事室長	外部理事
理事	梶元 武	(一財)君津健康センター医局長	医局長兼理事

7 職員に関する事項（平成30年4月1日現在）

	職員	准職員 *1	嘱託再雇用	派遣 (委託医師含)	パート *1	計	前期末比	平均年齢
男子	33	0	6	8	1	48	2	50
女子	43	10	2	3	13	71	-5	47
合計	76	10	8	11	14	119	-3	48

\*1 准職員(30時間/週以上)、パート(30時間/週)未満、ネットワーク登録スタッフ(不定期雇用)19名は含まず

8 許認可に関する事項

なし

9 事業登録ならびに事業指定（平成30年4月1日現在）

(1) 事業登録

- ① 一般財団法人 君津健康センター : 千葉県
- ② 君津健康センター 君津診療所 : 千葉県
- ③ 作業環境測定機関 : 千葉労働局
- ④ 船員の健康証明を行う医師(機関) : 国土交通省
- ⑤ 健康診断機関 : 中央労働災害防止協会
- ⑥ 作業環境測定機関 : 中央労働災害防止協会
- ⑦ 労働者健康保持増進サービス機関 : 中央労働災害防止協会
- ⑧ 総合精度管理事業参加機関 : (公財)全国労働衛生団体連合会
- ⑨ 臨床検査精度管理事業参加機関 : (公社)日本医師会
- ⑩ 優良総合健診施設認定 : (一社)日本総合健診医学会
- ⑪ 労働災害保険指定医療機関(保険医療機関) : 千葉労働局
- ⑫ 労働災害保険二次健診等給付医療機関指定 : 千葉労働局

(2) 事業指定

- ① 人間ドック(総合)健診実施施設指定 : (一社)日本病院会
- ② 生活習慣病予防健診指定機関 : 健康保険組合連合会千葉連合会
- ③ 協会けんぽ、生活習慣病予防健診実施機関 : 全国健康保険協会千葉支部
- ④ 国民健保「短期人間ドック事業」健康診断実施機関 : 君津市、木更津市
- ⑤ 老人健康診査協力医療機関 : 君津、木更津、袖ヶ浦、富津市
- ⑥ インフルエンザ予防接種協力医療機関 : 君津、木更津、袖ヶ浦、富津市
- ⑦ 特殊健康診断実施機関 : (公財)日本産業医学振興財団
- ⑧ 労働衛生機関評価機構 : (公社)全国労働衛生団体連合会

## II. 役員会等に関する事項

### 1. 役員会

- (1) 第12回評議員会 H29. 4.7(書面決議)  
①理事1名の辞任・選任について
- (2) 第17回理事会 H29.5.15 於:(一財)君津健康センター  
①平成28年度事業実施状況報告承認の件  
②平成28年度計算書類等報告承認の件  
③平成28年度公益目的支出計画実施報告書承認の件  
④定時評議員会招集決定承認の件  
⑤平成29年度事業計画および収支予算(案)の件  
⑥代表理事・業務執行理事の業務執行状況報告
- (3) 第13回評議員会 H29.5.31 於:ホテル千成  
①平成28年度事業実施状況及び計算書類等報告承認の件  
②平成28年度公益目的支出計画実施報告書承認の件  
③平成29年度事業計画および収支予算(案)の件
- (4) 第18回理事会 H29.11.14 於:(一財)君津健康センター  
①平成29年度上期事業実施状況および収支状況報告承認の件  
②君津健康管理センター更新にかかる検討経緯  
③代表理事・業務執行理事の業務執行状況報告承認の件
- (5) 第19回理事会 H30. 3.30(書面決議)  
①平成30年度事業計画案報告承認の件  
②平成30年度予算案報告承認の件
- (6) 第14回評議員会 H30. 4.9(書面決議)  
①評議員1名の辞任・選任について

### 【参考】IV. H29年度事業実施状況事業別収入計

単位:千円

1. 健康診断	848,529	
2. 診療に関する事業	486	
3. 保健福祉に関する事業	57	インフルエンザ予防接種のみ
4. 産業医業務	71,231	
労働衛生教育	4,053	
5. 作業環境測定	99,957	君津・名古屋アスベスト含む
7. その目的を達成するために必要な事業	1,540	
8. 健康体力づくりに関する事業	35,297	
	1,061,150	

### Ⅲ H29年度事業の概況

1. 平成29年度については、施設健診の堅調さの持続とりわけ協会けんぽ健診の増加、7年ぶりとなる県警採用時健診の確保、新日鐵住金(株)におけるFDT簡易視野検査やアミノインデックス検査の追加など、健診事業全体としては、比較的活発な動きとなった。

また産業医活動の好調さ、環境測定部門における想定外の臨時測定増、さらには特定保健指導等のボリュームが嵩なり、事業収入全体としては計画を大きく上回る1061百万円(前頁参考参照)に達した。損益についても減価償却費や経費の増などから前年レベルには届かないものの、まずまずの利益確保ができた。

その一方でPSA検査値にかかるシステム上のトラブルといった厳に肝に銘ずべき反省点があったことも敷衍しておく。

2. 投資面では、第4期君健システムや臨床検査システムの老朽更新など、減価償却資産取り崩しにも相当する大規模案件にも対応してきた。それぞれこの4月から具体的な運用を開始しているが、本来の機能発揮には今暫く時間を要するものとみられ、必要な顧客サービスの確保はもちろんのこと、引き続き当該メーカーと連携しながら、当初予定した機能発揮に努めていくこととする。センター基盤整備の観点から大きな前進が図られつつあるものと受けとめている。

3. さらに君津健康管理センター建屋老朽化対策については、限られたスペースをいかに納得的にレイアウトしていくか、その際裏付けとなる資金計画についても関係部門と調整・検討を継続してきた。残念ながらセンターの財務状況等からすると現時点の決断には無理があるとの判断に至ったところである

しかしながら将来にわたる健全な事業継続には建屋老朽化対策は必須の課題であり、リフォーム案の吟味やセンターの財政基盤強化に向けた新たな策の打ち込みなど、これまでの経過を踏まえ、採りうる対応策についてさらに検討を進めていくこととする。

### Ⅳ 平成29年度事業実施状況

#### 1. 各種健康診断に関する事業

○顧客一人当たり平均単価はセンター:13,000円、巡回健診10,000円程度で推移している。

#### 【健診ライン別計画と実績】

	H28健診 顧客数	H29健診顧客		達成率 (%)	収入金額(千円)		
		計画数	実績		H28実績	H29計画	実績
施設健診ライン	46,775	46,800	47,256	101%	603,396	596,808	606,802
巡回健診ライン	23,102	23,900	24,545	103%	230,663	230,505	241,727
合計	69,877	70,700	71,801	102%	834,059	827,313	848,529

#### (1) 労働安全衛生法に基づく健康診断

	H28健診 顧客数	H29健診顧客		達成率 (%)	センター内適用健診名
		計画数	実績		
定期健康診断	23,145	23,800	23,092	97%	定健A1・定健A2
生活習慣病健診	12,202	12,200	12,021	99%	成人病健診A・B
協会けんぽ健診	8,501	8,600	8,907	104%	協会けんぽ生活習慣病予防健診
ドック健診	4,301	4,300	4,330	101%	D健診・人間ドック・総合健診
特殊健康診断	16,852	17,000	17,181	101%	定健Bおよび塵肺健診等
臨時健診	1,474	1,500	2,968	198%	雇入れ・採用時・海外渡航検診等
その他健診	2,058	2,000	1,984	99%	短期入構者・精密検査等
合計	68,533	69,400	70,483	102%	

#### 【参考】上記のうち特定健診をかねる顧客数(40才から74才)

	H28顧客実績		H29顧客実績		
特定健診をかねる比率	29,225	61%	30,218	62%	上記定期健康診断等
	48,149		48,350		

(2) 高齢者医療確保法に基づく健康診断

○健診機関代行業者の介入等により新日鐵住金家族健診は減傾向、協力会社関連企業の家族(被扶養者)健診は横這い。

	H28健診 顧客数	H29健診顧客		達成率 (%)	センター内適用健診名
		計画数	実績		
被扶養者健診	1,055	1,010	1,027	102%	家族健診等
特定健康診査	254	260	252	97%	集合契約、近隣4市国保特定健診
地域住民健診	35	30	39	130%	若年者・後期高齢者健診等
合計	1,344	1,300	1,318	101%	

2. 診療に関する事業(健康診断)

○健診後、センター精密検査受診顧客数(胃内視鏡検査・超音波・血液検査等)

主な検査種類	H28健診 顧客数	H29健診顧客		達成率 (%)	収入金額(千円)		
		計画数	実績		H28実績	H29計画	実績
県警二次検査	2	2	5	250%	17	15	21
協会けんぽ精密検査	23	22	33	150%	217	190	352
その他精密検査	16	20	15	75%	139	183	113
合計	41	44	53	120%	373	388	486

3. 保健福祉に関する事業(健康診断)

○地域の方々を中心とした単独健診

主な検査種類	H28検査 顧客数	H29健診顧客		達成率 (%)	収入金額(千円)		
		計画数	実績		H28実績	H29計画	実績
肝炎ウイルス検査	15	10	79	790%	89	60	468
インフルエンザ予防接種	40	40	36	90%	70	70	57
乳がん健診(クーポン券)	17	15	8	53%	98	86	93
合計	72	65	123	189%	257	216	618

《がん検診件数実績と有所見状況》

○健診種類を問わず、以下それぞれのガン検診を受診された方の件数。

○胃がん健診は、ペプシノゲン・HP抗体検査等含まれていることから有所見率が高いものとみられる。

主な検査種類		H28健診 件数	有所見 件数	有所見率 (%)	件数		有所見 件数	有所見率 (%)
					H29計画	実績		
胃がん	胃部エックス線検査 内視鏡検査ほか	16,345	3,619	22%	16,000	14,666	2,541	17%
大腸がん	便潜血検査	18,825	1,147	6%	18,000	19,503	984	5%
肺がん	喀痰細胞診検査	30	1	3%	30	15	0	0%
乳がん	乳房エックス線検査 乳腺超音波検査	1,949	378	19%	1,900	1,910	352	18%
子宮がん	子宮内診および 自己採取	1,571	25	2%	1,500	1,496	14	1%
その他がん	PSA検査 血液腫瘍マーカー	3,044	178	6%	3,000	2,193	202	9%
腹部超音波	腹部超音波検査					1,864	1,149	62%
合計		41,764	5,348		40,430	41,647	5,242	

**【競争入札部門動向】**

平成29年度中の巡回健診とりわけ競争入札に応札した顧客並びにその結果については、以下のとおり。

○特に、木更津市職員健診についてはセンター巡回健診部門の日程調整がつかず、競争入札から辞退したこと。

○君津市職員健診については、他競合健診機関の参入が際立つ。

	入 札 結 果	
	H28	H29
県警第二方面 警察共済	○	○
県警任用採用時健診	×	○
海上自衛隊	×	○
航空自衛隊	○	○
バイオテクノロジー本部	○	○
木更津市役所 職員共済	辞退	辞退
君津市役所 職員共済	×	×

**【新日鐵住金(株)における健診項目への対応経過】**

①FDT検査(緑内障簡易視野検査)の実施 (H29年12月受診対象者から実施中)

・対象者 30歳+5α・60歳+2α・40歳以降の雇い入れ健診時

②部長層に対するがん検診の試行実施

・H29年10月以降、新日鐵住金(株)部長層を対象に試行実施

・アミノインデックス(AICS)がんスクリーニングの実施

	H29顧客実績	
	FDT検査	アミノインデックス検査
君津製鐵所	319	11
技術開発本部	58	16

#### 4 労働衛生管理コンサルティングに関する事業（受託）

##### 《産業医契約状況》

○29年度末時点の契約事業所数は49事業所（製鐵所G26・一般23）

うちストレスチェックにかかる産業医面談契約事業所数26（製鐵所G12・一般14）

1～3回/月の巡視等	三浦、榎元、山瀧、長尾、石井、小倉(康)・小倉(あ)			
対応産業医は計10名	安武、牧之内、弥富			

##### 《H29実績》

○産業医面談実施件数は1,746件(ストレス指標の高い方も含む)・ストレスチェック面接指導件数は52件。

○来年度以降は一部グループ企業における産業医専任の動きなどもあり、これらを考慮した対応が求められる。

事業の種類	内容	H28 実績件数	H29		収入金額（千円）		
			計画件数	実績	H28実績	H29計画	実績
労働衛生管理 コンサルティング	産業医業務	594	564	593	69,190	68,950	71,231
	労働衛生教育	30	22	27	3,718	2,849	4,053
合計		624	586	620	72,908	71,799	75,284

※労働安全衛生規則の改正(H29.6.1施行)

産業医の定期巡視にかかる頻度の見直し(2ヶ月/回) ⇒ 衛生管理者が毎週最低1回行う作業場等の巡視の結果報告等が前提

##### 《主要な労働衛生教育とH29実績》

労働衛生教育	H28		H29		参加者数
	実績	参加者数	計画件数	実績	
救急法短期講習	13	264	6	7	204
救急法基礎・養成講習	0	0	0	1	17
ガス中毒等危険作業責任者養成講習	5	475	4	4	494
有機溶剤作業主任者レベルアップ講習	1	12	1	1	9
放射線安全管理講習	1	12	1	1	20
放射線講師養成講習	1	5	1	1	5
酸欠特別教育講習	4	96	4	5	90
レーザー機器安全管理講習	1	34	1	1	43
特定化学物質作業主任者レベルアップ講習	1	9	1	1	14
騒音作業従事者労働衛生教育	1	25	1	1	39
粉じん特別教育	2	59	2	4	100
救急法資格継続講習	0	0	0	0	0
計	30	991	22	27	1,035

5 作業環境測定、公害測定に関する事業（作業環境測定）

○H29年度は、60事業場・延べ約1500件弱の測定計画に対し若干の実績増となった。

○計画に対し、製鐵所はほぼ並び、製鐵所協力企業の測定増、一般企業の短期的な測定増。

○アスベストにかかる臨時測定件数は100件、収入は640万円ほどであり、下記収入の外数である。

事業の種類		H28	H29測定件数		収入金額（千円）		
		件数実績	計画	実績	H28実績	H29計画	H29実績
作業環境測定・ 公害測定	君津製鐵所	1,107	932	943	71,903	60,520	59,503
	製鐵所協力企業	364	320	341	15,776	13,975	15,825
	一般企業	427	162	256	15,743	11,747	17,158
	病院(医療放射線)	55	53	52	1,133	1,012	1,001
合 計		1,953	1,467	1,592	104,555	87,254	93,487

※H29測定件数・収入計画の落ち込みは高炉2基体制への移行に伴うもの。

《環境測定種類別計画件数と実績》

環境測定種類	H28		H29			備考
	計画	実績	計画件数	実績	達成率%	
粉じん	330	331	251	254	101	
石綿	0	0				
遊離けい酸	72	71	56	56	100	
有機溶剤	174	316	157	241	154	
特化物	344	387	275	296	108	
金属	10	15	10	12	120	
騒音	486	473	482	490	102	
放射線 工業用	182	177	182	176	97	
放射線 医療用	53	55	53	52	98	
空気環境	121	121		14		
水質	0	0				
局排点検	7	7	1	1	100	
その他	0	0				
計	1,779	1,953	1,467	1,592	109	

《H29年度作業環境測定新規契約状況》

事業所名	測定種類	摘 要
君津製鐵所	有機溶剤	(箇所数) 品質保証室 4
	騒音	” 6
	有機溶剤	表面処理工場 4
	有機溶剤	厚板工場 8
製鐵所協力企業	特化物	黒崎播磨セラコーポ 2
	騒音	” 2
	粉じん	” 2
一般企業	粉じん	駒井ハルテック 2
	有機溶剤	” 4
	有機溶剤	オプトエナジー 4
	有機溶剤	山口封筒店 2
	有機溶剤	ジェス 4
計		44

○他：フジクラ、JNC石油、JNCポリファイン、日鉄住金ハードの短期臨時測定



《H29年度環境測定解約状況》

事業所名	測定種類	摘 要	
君津製鐵所	特化物	大径管工場	10 設備休止
製鐵所協力企業		—	
一般企業	騒音	東洋製線	4 廃業
	金属	〃	2
計			16

《H29年度作業環境測定の管理区分状況》

・管理区分1の割合は、粉じん95%・有機溶剤94%・特化物80%・金属は91%・騒音24%である。

(単位:件)

環境測定種類	管理1	管理2	管理3	実績計	管理1の割合%
粉じん	172	8	1	181	95.0
石綿					
有機溶剤	188	7	5	200	94.0
特化物	192	18	30	240	80.0
金属	10	0	1	11	90.9
騒音	116	133	241	490	23.7
H29実績計	678	166	278	1122	

・管理区分3については、保護具活用や局所排気装置の設置など、測定事後支援措置を行なっている。

## 6 産業保健・保健衛生等に関連する調査研究および教育事業（受託）

当該事業内容としては、主に下記のとおりである

①産業保健に携わる関係者、事業所健康体力づくり支援等各種講習会における講師対応

主に健診機関職員や産業保健に携わる医師・保健師・衛生管理者、看護系学生などへの教育、人材育成研修のなかの安全衛生教育の一環として新入社員への導入教育等。

②産業保健・健康管理に関する学会発表等

学会での発表・報告を毎年行うなど、予防医学の考え方に沿った取り組みを進めている。

H29年度の実績を以下に記す。

### 《H29年度産業保健・保健衛生等に関連する調査研究発表および教育実績》

区分	対象	依頼元・主催団体	内容	実施者
産業保健に携わる関係者への教育	産業医	労働衛生会館	OHAS研修会	山瀧
		日本医科大学医師会	産業医研修会	山瀧
		千葉県医師会	ストレスチェックに産業医はどのようにかかわるべきか	山瀧
		君津木更津医師会	喫煙対策について	長尾、山瀧
		産業医科大学	首都圏プレミアムセミナー(職場巡視と事例検討)	山瀧
	産業看護職	千葉県産業保健看護研究会	健康診断、メンタルヘルスに係る個人情報の取扱について	山瀧
	医学部学生	産業医科大学	産業保健実習	産業保健部
	医学部学生	産業医科大学	産業医現場実習	医局・産業保健部・環境
	看護系学生	千葉県立保健医療大学(3回)	産業保健実習	吉住、藤田
			東京工科大学	産業保健実習
		日本保健医療大学	産業保健実習、大学での講義(2回)	山瀧(講義)、吉住、藤田
		淑徳大学	産業保健実習	吉住、藤田
		君津中央病院看護学校(2回)	産業保健実習	吉住、藤田
		了徳寺大学	産業保健実習	吉住、藤田
		千葉科学大学	産業保健実習、大学での講義	吉住、藤田
		博慈会高等看護専門学校	総合医療論	山瀧、弥富
		職場管理者	千葉産業保健総合支援センター	健康診断の企画
	熱中症に備える			山瀧
	ストレスチェックについて			山瀧
	保護具について			山瀧
	感染症に強い職場をつくる			山瀧
	産業保健分野における個人情報管理について			山瀧
	職場巡視について			山瀧
	千葉県トラック協会		陸上貨物運送業における過労死対策について	山瀧
	君津製鐵所協力会	ハラスメント・過重労働対策	小倉(康)	
		熱中症対策:朝食を食べてパワーアップ	西田	
健診機関職員	全衛連	健診機関職員講習会	山瀧	
雑誌記事	エルダー 高齢・障害・求職者雇用支援	安全で健康に働ける職場づくり(第3回)高齢労働者の熱中症を防ぐために	山瀧	

成人 研材 修育	新入社員	君津製鐵所	中途入社社員への健康教育	吉住
		濱田重工(株)君津支店	新入社員の健康教育	藤田
研究・ 学会活動等	研究協力	産業医科大学	過重労働対策特命講師(受託のため講習受講)	山瀧
		放射線影響研究所	福島第一原発復旧作業従事者疫学調査	センター全体
		日本産業衛生学会	関東地方会運営、地方会ニュース編集	榎元、山瀧
	学会発表	第90回日本産業衛生学会	60代男性従業員の適正飲酒の頻度と血圧変化についての検討	吉住
			肥満有所見率の高い職場は非肥満者において体重増加リスクとなるか? ※優秀演題賞	山瀧
			男性従業員におけるBMIと睡眠時間の関連	中村
			病児の監護で職場離脱する労働者の「職場」「子ども」「保育所」への思いについて	弥富
	運営協力	(公社)千葉県看護協会		吉住
委員会活動	全衛連	労働衛生検査専門委員会	山瀧	
参加・運営協力	地域職域連携協議会	地域・職域の健康課題について討議、特に喫煙対策	山瀧・吉住	

\* 謝礼金等は雑収益計上(386千円)

## 7 その目的を達成するために必要な事業(受託)

「企業従業員とその家族および地域住民の健康管理、健康体力づくり事業を実施し、健康保持増進に寄与する」との定款第3章の目的を遂行していくための事業であり、君津製鐵所診療所からの各種検査依頼を中心とした事業である。

主な事業種類	H28検査 件数実績	検査他件数		収入金額(千円)		
		H29計画	実績	H28実績	H29計画	実績
君津製鐵所、 その他からの 委託事業	診療所臨床検査	32	26	20	17	15
	診療所エックス線撮影	84	75	55	170	181
	診療所胃カメラ	53	40	41	664	734
	衛生施設点検	15	15	15	84	84
	フィルムバック管理 他	12	12	12	1,021	741
	合計	196	168	143	1,956	1,755

## 8 健康体カづくりに関する事業（受託・実施事業）

○健康体カづくり事業については、保健師6名・管理栄養士1名・健康運動指導士1名の8名体制である。

○栄養指導・運動指導を含めた保健指導等に係る期首契約は5事業所、特定保健指導は期首契約10健保、期中追加1健保であり、期末段階では11健保となっている。

### H29年度の健康体カづくり事業実績（総括）

	内 容	H28 実績件数	H29件数		収入（千円）		
			計画	実績	H28実績	H29計画	実績
保健指導	（個人指導）	1,100	1,125	1,095	29,078	28,712	29,204
	（書面指導）	4,438	4,000	4,124			
	（集団指導）	86	85	72			
栄養指導	（個人指導）	168	160	156			
	（書面指導）	85	80	83			
	（集団指導）	1	1	2			
運動指導	（個人指導）	0	0	0			
	（書面指導）	249	240	227			
	（集団指導）	1	2	5			
		6,128	5,693	5,652	29,078	28,712	29,204
特定保健指導（初回面談者数）		275	300	424	5,636	5,615	6,093
合 計		6,403	5,993	6,076	34,714	34,327	35,297

（注1）保健指導の個人指導には（4）健康相談（個人対面相談）を含む。

（注2）集団指導件数は集合教育による健康体カづくり事業の実績である。

### （1）H29年度健康体カづくり状況実績（詳細）

#### ①労働安全衛生法（第66条の7）に基づく保健指導

○契約解除については事業所の統合や自社保健師採用等に伴うものである。

区 分	顧客先	実績件数			
		H26	H27	H28	H29
個人指導 小計		806	925	889	799
書面指導 小計		3,662	4,473	4,303	3,982
合 計		4,468	5,398	5,192	4,781

#### ②その他保健指導・・・健保等から実施依頼のあったもの

区 分	顧客先	実績件数			
		H26	H27	H28	H29
個人指導 小計		35	66	130	115
書面指導 小計		226	151	135	142
合 計		261	217	265	257

#### ③栄養指導

区 分	顧客先	実績件数			
		H26	H27	H28	H29
個人指導 小計		146	149	168	155
書面指導 小計		94	89	85	84
合 計		240	238	253	239

#### ④運動指導

区 分	顧客先	実績件数			
		H26	H27	H28	H29
個人指導 小計		0	0	0	0
書面指導 小計		237	250	249	227
合 計		237	250	249	227

(2) 高齢者医療確保法に基づく特定保健指導

- 動機付け支援は初回面談後6か月後に実績評価、積極的支援は3か月以上継続支援、6か月後に実績評価
- 11健保組合を対象に特定保健指導を実施しており、動機付け・積極的支援ともに被保険者・被扶養者計の数値である。

健康保険組合名		H27		H28		H29
		初回実績	評価実績	初回実績	評価実績	初回実績
被保険者	動機付け支援	132	131	143	141	218
	積極的支援	145	140	132	124	205
被扶養者	動機付け支援	0	0	0	0	1
	積極的支援	0	0	0	0	0
合 計		277	271	275	265	424

(3) 集合教育による健康体づくり事業実績

H29年度の主要な集合教育テーマと実績件数は以下のとおりである。

担当者	集合教育テーマ	H29 実績回数
保健師	熱中症予防、夏場の健康管理	36
	冬の健康管理	6
	胃腸の健康管理	5
	目に異物が入った時の処置	4
	感染症予防(インフルエンザ含む)	5
	口の健康(歯)	2
	疲れ知らずの身体づくり(臓腑の話、運動、睡眠など)	7
	血圧の話、アンダーマネージメント	5
	タバコの害と受動喫煙対策	1
	救急蘇生法	1
健康運動指導士	自覚と備えて転倒つまずきを防ぐ	3
	体幹にはたらく筋肉のコンディショニング	1
	健康づくりのための運動	1
管理栄養士	朝食を食べてパワーアップ	1
	食生活と体重管理	1
		計 79回

(4) 健康相談実績

- 基本的には保健指導契約を結んでいる事業所からの健康相談件数である。
- 特徴的な点としては、
  - ・自らの健康上の悩みや職場の人間関係に関する個人相談は増えている。
  - ・部下の健康管理やメンタルヘルスに関わる事項、就業規制に関する職制相談などが主だったものである。職制との相談では、メール・電話で対応が可能のため、対面での相談は減った。
- 健康診断結果とは直接関わりない相談内容も含まれているが、これまでの実績をみても相当数に上る。

		実績件数			
		H26	H27	H28	H29
個人相談	対面相談	71	89	81	69
	メール・電話	277	279	280	278
職制相談	対面相談	26	19	38	15
	メール・電話	756	860	800	798
計		1,130	1,247	1,199	1,160

ー以 上ー